

特別展 I

開館25周年記念

清方、鎌倉に住まう。一晩年の作品を中心に—
令和5年4月13日(木)～5月17日(水)

Kiyokata's Last Years in Kamakura
13 April — 17 May, 2023

清方が晩年を過ごした旧居跡に建つ当館は、この春、開館25周年を迎えます。

昭和20年(1945)、終戦を疎開先の静岡の御殿場で迎えた清方は、翌年、生まれ育った東京へ戻らず、新たな創作の場を鎌倉に求めました。

本特別展では開館25周年を記念し、清方が鎌倉で暮らした26年間に焦点を当て、晩年の作品を中心に紹介します。



《夏ざしき》 昭和27年(1952) 株式会社ヤマタネ蔵

特別展 II

清方生誕145年記念

東の美人画家、鏑木清方 ～上村松園とともに～
令和5年5月20日(土)～6月25日(日)

Kiyokata, Bijinga Painter of East and Uemura Shōen of West
20 May — 25 June, 2023

理想の女性美を追求し描きつづけた清方は、明治から昭和にかけておよそ70年にわたり活躍した東京画壇を代表する美人画家です。昨年、大回覧展が開催され、《築地明石町》等の作品の重要文化財指定が発表されたことで、改めて清方の美人画が注目されています。

本特別展では、清方の生誕145年を記念し、大正期の江戸情緒豊かな作品を中心に、「東の清方、西の松園」と並び称された京都画壇の上村松園の作品も交えて、魅力あふれる近代美人画の世界を紹介します。



《洋燈》 昭和22年(1947) 名都美術館蔵

企画展 I

大佛次郎没後50年

季節の彩り —清方が描いた美人挿絵—
(前期) 令和5年7月1日(土)～8月6日(日)
(後期) 令和5年8月10日(木)～9月10日(日)

Colors of Seasons: Illustration of Beautiful Women by Kiyokata

1 July — 6 August, 2023
10 August — 10 September, 2023

本企画展では、清方が戦後「やりがいを感じていた仕事のひとつ」(『續こしかたの記』)と語った、作家・大佛次郎が創刊・主宰した雑誌『苦楽』の表紙絵の下絵のほか、季節の風情豊かな作品や口絵を紹介します。



渡辺霞亭・著『新湯巻 光子の巻』口絵 大正3年(1914) 当館蔵

夏休み親子鑑賞 | 会期中、小・中学生及び同伴者観覧無料

特別展 III

清方×文学

—紅葉への憧憬、鏡花との友情—

令和5年9月14日(木)～10月18日(水)

Kiyokata and Literature: Respect for Ozaki Kōyō and Friendship with Izumi Kyōka

14 September — 18 October, 2023

明治18年(1885)に尾崎紅葉らにより結成された文学結社の硯友社は、明治後期の文壇で主流を占めていました。清方にとり硯友社の文学者たちとの出会いは、挿絵画家として世に出る契機となり、後に文学性豊かな作品を描く礎にもなりました。本特別展では、清方と硯友社との関わりについて、挿絵と日本画作品を中心に、多彩な資料も交えて紹介します。



《金色夜叉の絵看板》 明治38年(1905)頃 当館蔵

特別展 IV

清方と弟子たち —師弟で目指した芸術—

令和5年10月21日(土)～11月26日(日)

Kiyokata and His Disciples: The Art They Pursued

21 October — 26 November, 2023

清方は、美人画や風俗画とも異なる、時代を問わず広く社会一般の様相を描いた絵画を「社会画」と名付けました。大正末ころ、「社会画」を創作方針にした清方は、街頭風景を意識的に写生し、それをもとに風景画や人物画を描きました。そして、弟子たちにもこれを推奨し、一門をあげて取り組みました。本特別展では、清方の提唱した「社会画」にかかわる作品を中心に、山川秀峰など高弟の作品も一部交えて紹介します。



《水汲》 大正10年(1921) 当館蔵

企画展 II

春を待つ —清方が描いた新春—

令和5年12月2日(土)～令和6年1月8日(月・祝)

Waiting for Spring: Days of the New Year Painted by Kiyokata
2 December, 2023 — 8 January, 2024

新年を迎えると、初詣や新年会など楽しく過ごしていた清方。松の内が過ぎて正月気分も落ち着く頃には、日常に戻ることに寂しさを感じつつも春が来るのを心待ちにしていました。

本企画展では清方が新春の風情に取材した作品や口絵などとともに、清方作品を意匠化した押絵羽子板「明治風俗十二月月」も展示します。



《初夢》(清方畫譜の一)『講談雑誌』口絵 大正5年(1916) 当館蔵

企画展 III

早春の風情 ～清方のことばとともに～

令和6年1月13日(土)～2月27日(火)

Feeling a Touch of Spring in Kiyokata's Works and Words
13 January — 27 February, 2024

四季折々の情趣を作品に描いた清方は、すぐれた文筆家としても知られています。季節の移ろいを感じさせる草花や人々の装い、年中行事など、時代とともに失われつつある日本の風景を、慈しむように文章につづりました。

本企画展では、早春の風情を描いた作品を、清方のことばとともに紹介します。



《早春》 大正7年(1918) 当館蔵

企画展 IV

子どもへのまなざし ～清方が描いた子どもたち～

令和6年3月2日(土)～4月16日(火)

Kiyokata's Fond Look at Children
2 March — 16 April, 2024

清方が挿絵画家として活躍していた明治中頃から、子どもたちに向けた雑誌が刊行されるようになり、清方も子ども向け雑誌に口絵や付録を寄せました。

本企画展では、清方が子どもを描いた作品のほか、子ども向け雑誌のために制作した口絵などを紹介します。

春休み親子鑑賞 | 3月26日(火)～3月31日(日)

期間中、小・中学生及び同伴者観覧無料



《散步》『少女世界』口絵 明治42年(1909) 当館蔵

展覧会カレンダー

○…休館日 closed □…展示解説日(13:30から)

2023 4 April

Calendar for April 2023 showing dates and events.

5 May

Calendar for May 2023 showing dates and events.

6 June

Calendar for June 2023 showing dates and events.

7 July

Calendar for July 2023 showing dates and events.

8 August

Calendar for August 2023 showing dates and events.

9 September

Calendar for September 2023 showing dates and events.

10 October

Calendar for October 2023 showing dates and events.

11 November

Calendar for November 2023 showing dates and events.

12 December

Calendar for December 2023 showing dates and events.

2024 1 January

Calendar for January 2024 showing dates and events.

2 February

Calendar for February 2024 showing dates and events.

3 March

Calendar for March 2024 showing dates and events.

※展示内容は毎回全て替わります。※展覧会名、会期、内容等は変更することがあります。

令和5年(2023)3月3日(金)～4月9日(日)は企画展「花咲くよろこび—清方が描いた花々—」を開催